

開発途上国の観光行政官が長野県を訪問

ワーケーション、千曲川ワインバレーの観光振興策について学びます

JICA東京では、日本で観光マーケティングや観光客誘致の手法を学ぶことを目的とした研修を実施しており、開発途上国から観光行政官を受け入れています。開発途上国では、外貨獲得や雇用創出、地域開発の観点から観光客の誘致に取り組む国が多くあります。

今回、長野県ではまずは軽井沢プリンスホテルに伺い、ワーケーションについてのお話を伺います。その後、千曲川ワインバレーにおける地域活性化と観光振興策についてお話を伺います。研修員は来日前にオンラインでもワインバレーについては学んでいます。長野県訪問前には、長野県アンテナショップ「銀座NAGANO」にも訪問します。是非取材をご検討ください。



2018 年度の研修風景（日光市）

<取材可能日時・場所> ※当日は研修監理員が同行し、通訳（日本語-英語）を行います。

1 月 25 日（水） 11：15 - 12：30 銀座NAGANO

1 月 26 日（木） 11：00 - 12：00 軽井沢プリンスホテル

14：00 - 16：00 東御市湯楽里館ワイン&ビアミュージアム

<研修概要>

研修コース名：観光マーケティング・プロモーション—ニューノーマルに向けて—

研修期間：2023 年 1 月 19 日～2023 年 2 月 9 日（22 日間）

研修参加国：アゼルバイジャン、ジョージア、ヨルダン、モーリシャス、パレスチナ、スリランカ、東ティモール、ザンビア、エジプト、エクアドル、キリバス、メキシコ、ニカラグア、

セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、トンガからの観光行政関係者 合計 18 名



約 3 週間オンラインで勉強し来日研修に臨みます

取材のお申込みや本件に関するお問い合わせ先

JICA 東京 産業開発・公共政策課 門脇・安部

TEL 03-3485-7630 E-mail: Kadowaki.Megumi@jica.go.jp / Abe.Kumiko@jica.go.jp